

XVL Converter Light / Advanced x64 インストール手順 (Ver. 20.0 以降対応版)

ラティス・テクノロジー株式会社
カスタマーサポートGr.

2024/07/25

XVL Converter Light x64
XVL Converter Advanced
XVL Converter Advanced Migration Edition
インストール・設定方法

1. XVL Converter Advanced x64 と XVL Converter Advanced Migration Edition x64 のインストーラーは共通です
2. XVL Converter Advanced x64 と XVL Converter Advanced Migration Edition x64 のインストール方法は共通です
3. XVL Converter Advanced x64 と XVL Converter Advanced Migration Edition x64 は、以降 XCA と呼びます
4. XVL Converter Light x64 は、以降 XCL と呼びます

1. XCL / XCA インストール
 - XCL / XCA のインストール
 - XVL Converter Base x64 のインストール ← 1番最初にインストールする
 - XVL Converter Server x64 のインストール ← Base インストール後にインストールする
 - XVL Converter Controller のインストール ← Base と Server インストール後インストールする
 - XCL / XCA のライセンスファイルの保存
2. CAD のバージョンに応じた設定変更
 - CAD のバージョンに応じた設定ファイルの変更 (V5 , Creo P ,Creo E/D)
3. XCL / XCA x64 変換
 - XVL Converter Controller の起動
 - XVL Converter Controller 環境設定 > 環境設定
 - XVL Converter Light x64 環境設定 > CAD 設定
 - XVL Converter Controller 環境設定 > 変換設定
 - XCL / XCA x64 変換の実行

XCL / XCA インストール

XCL / XCA のインストール

1. XVL_ConvLight/Advanced[CAD名]_x64-*_*.exe を実行する



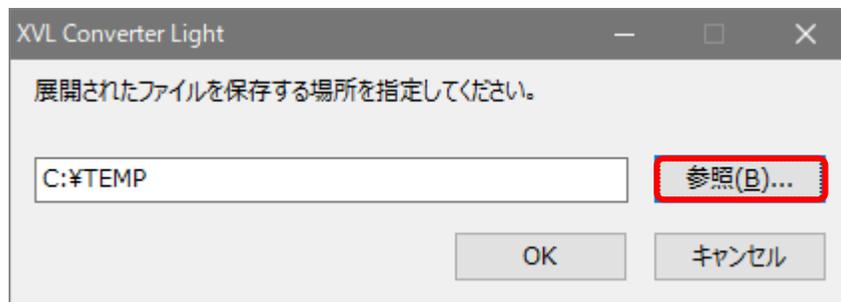
XVL_ConvLight[CAD名]_x64-*_*.exe

または、



XVL_ConvAdvanced[CAD]_x64-*_*.exe

2. 参照 ボタンからファイルを展開する場所を指定する



3. OK を選択する

⇒ XCController_x64-*_*.exe

XCServer_[CAD名]_x64-*_*.exe

XVLConvBase_x64-*_*.exe が展開されます



XCController_x64-*_*.exe

→ Converter Light/Advanced 変換画面のモジュールです



XCServer[CAD名]_x64-*_*.exe

→ CAD 毎の変換実行部分のモジュールです



XVLConvBase_x64-20_0.exe

→ Converter の基本モジュールです

XVL Converter Base x64 のインストール

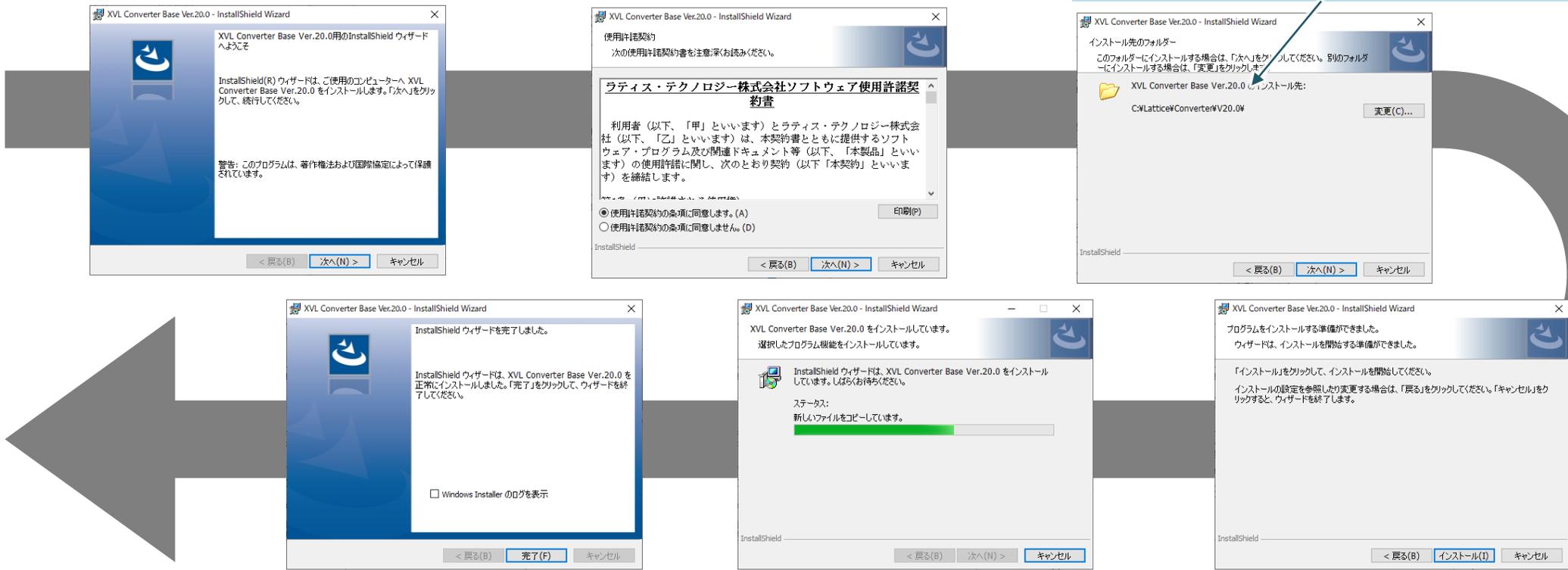
必ず最初にインストールしてください

4. XVLConvBase_x64-*_* .exe を実行する



5. インストール画面で、[次へ] または「はい」を選択する

デフォルトインストール先
[C:¥Lattice¥Converter¥V*_*.*¥]



⇒ XVL Converter Base のインストールが完了します

XVL Converter Server x64 のインストール

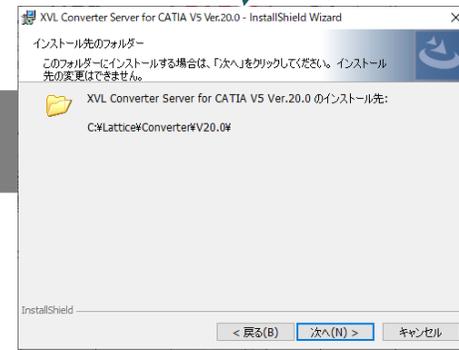
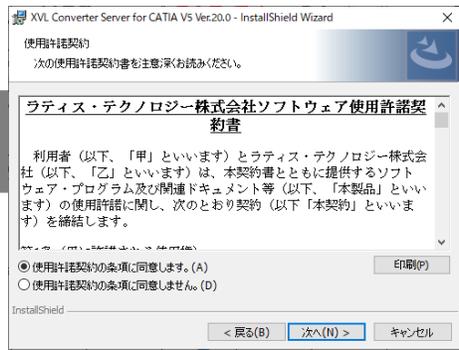
必ず Base インストール後にインストールしてください

6. XCServer[CAD名]_x64-*_* .exe を実行する



XVL Converter Base のインストール先にインストールされます (変更不可)

7. インストール画面で、次へ を選択する



9.



⇒ XVL Converter Server のインストールが完了します

XVL Converter Controller のインストール

9. XCController_x64-*_* .exe を実行する



必ず Base と Server インストール後にインストールしてください

10. インストール画面で、次へ または「はい」を選択する

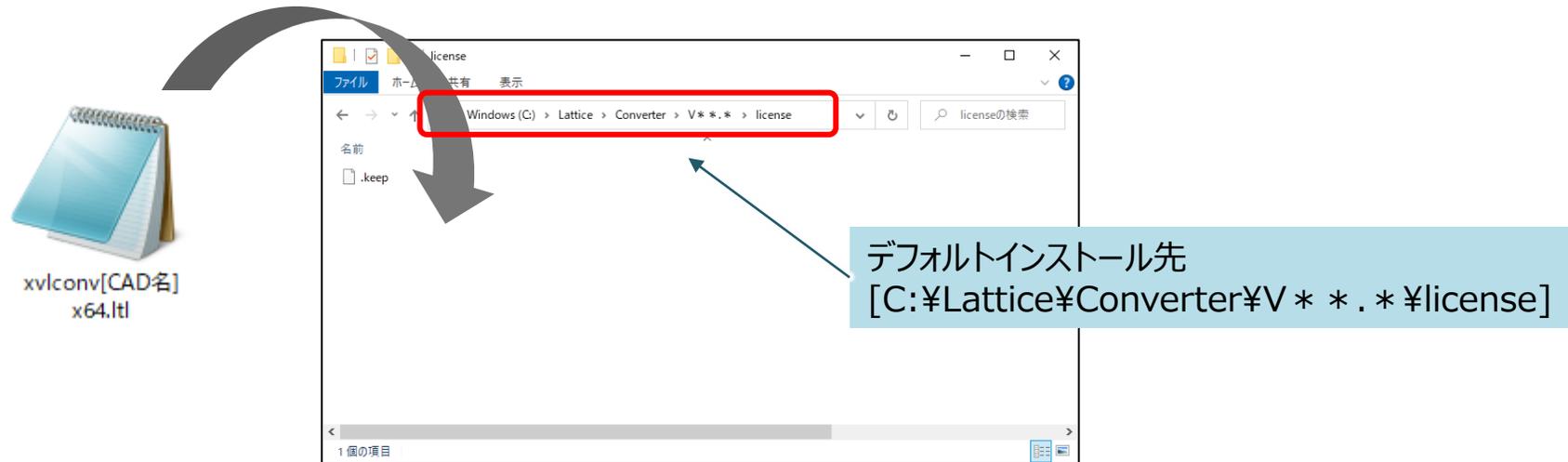
XVL Converter Controller のインストール先を指定します
デフォルトインストール先
[C:¥Lattice]

XVL Converter Base のインストール先を指定します
デフォルトインストール先
[C:¥Lattice¥Converter¥V * * . * ¥]

⇒ XCController のインストールが完了します

XCL / XCA のライセンスファイルの保存

1. 製品購入代理店から提供されたライセンスファイルをライセンスフォルダにコピーする

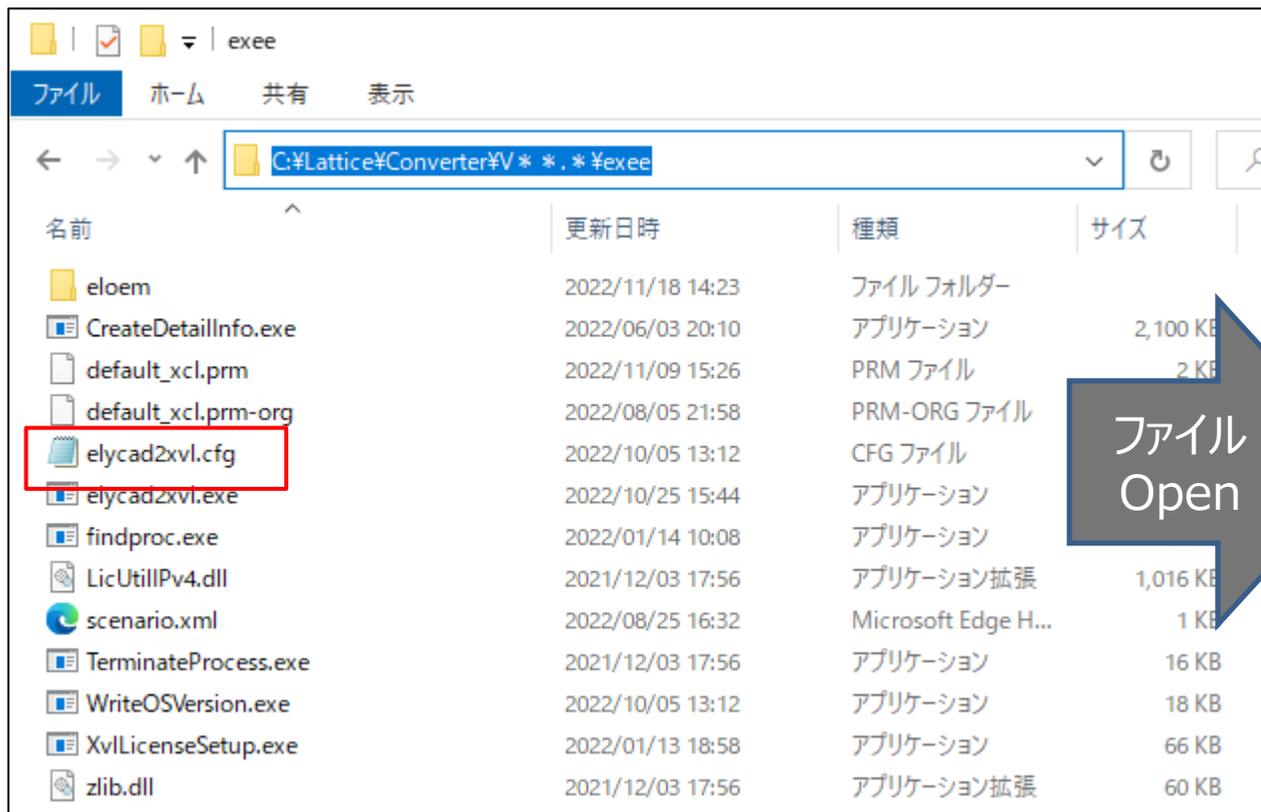


CAD のバージョンに応じた設定変更

(V5 , Creo P , NX , Creo E/D)

CAD のバージョンに応じた設定/インストール先パスの変更 (1/4)

- 複数バージョンに対応している、XCL / XCA はバージョンに応じた CAD バージョンの設定が可能です
elycad2xvl.cfg (<XCBase インストール先> %exee%elycad2xvl.cfg) ファイルを編集します



CAD のバージョンに応じた設定ファイルの変更 (2/4)

■ CATIA V5

```

Product          117001
EXTEND_ERROR_INFO $ELY_CAAENF_EXTEND_ERROR_INFO
Adek_Dir         $ESERVER¥tools¥win
From_Translator_File $ESERVER¥Adapter¥Batch¥117¥writer_r31.bat
Path_From_Translator C:¥Program Files¥Dassault Systemes¥B31¥win_b64¥code¥bin
Batch_Status
  
```

From_Translator_File
CAD バージョン合わせた
[bat ファイル]を指定します

Path_From_Translator
CAD インストールディレクトリを指定します

上記は V5-6R2021(R31) を利用する場合の例です
From Translator File 及び Path From Translator を CAD のバージョン及び導入先に応じて変更します

■ Creo Parametric

```

Product          104001
Adek_Dir         $ESERVER¥tools¥win
From_Translator_File $ESERVER¥Adapter¥Batch¥104¥writer_creo70.bat
Cad_Start_Cmd    C:¥Program Files¥PTC¥Creo 7.0.0.0¥Parametric¥bin¥parametric.bat
Env_Option       ELY_XVL_DEVIDE_ANCHOR=1
Pro_Nmsd_Finish
Batch_Status
  
```

From_Translator_File
CAD バージョン合わせた
[bat ファイル]を指定します

Cad_Start_Cmd
CAD の実行ファイルを指定します

上記は Creo Parametric 7.0 を利用する場合の例です
From Translator File 及び Cad Start Cmd を CAD のバージョン及び導入先に応じて変更します

CAD のバージョンに応じた設定ファイルの変更 (3/4)

■ Creo Elements/Direct

Product	112001
Adek_Dir	\$ESERVER¥tools¥win
From_Translator	\$ESERVER¥OsdExe¥win¥CM20
Cad_Install_Dir	C:¥Program Files¥PTC¥Creo Elements¥Direct Modeling 20.4.1.0¥
Cad_Start_Cmd	C:¥Program Files¥PTC¥Creo Elements¥Direct Modeling 20.4.1.0¥binx64¥SolidDesigner.exe
Batch_Status	

Cad_Install_Dir
CAD ディレクトリを指定します

Cad_Start_Cmd
CAD の実行ファイルを指定します

Creo Elements/Direct 20.4.1.0 を利用する場合の例です
Cad_Install_Dir 及び Cad_Start_Cmd を CAD のバージョン及び導入先に応じて変更します

■ NX

Product	114001
Adek_Dir	\$ESERVER¥tools¥win
From_Translator_File	\$ESERVER¥Adapter¥Batch¥114¥writer_v2206.bat
From_Translator	\$ESERVER¥Adapter¥Batch¥NX.x64¥NX2206
Cad_Install_Dir	C:¥Program Files¥Siemens¥NX2206
Batch_Status	

From_Translator_File
CAD バージョン合わせた
[bat ファイル]を指定します

Cad_Install_Dir
CAD ディレクトリを指定します

NX 2206 を利用する場合の例です
Cad_Install_Dir 及び Cad_Start_Cmd を CAD のバージョン及び導入先に応じて変更します

Converter インストール先に応じたパスの変更 (4/4)

■ ESERVER

ESERVER `C:¥Lattice¥Converter¥V21.0¥module¥Components`

SCENARIO_PROGRESS 1
License_Detail

Env_Option PATH=\$ESERVER¥tools¥win¥dek;%PATH%
Env_Option ELY_DISABLE_PERSIST_ID_IMPLEMENTATION=1

ESERVER

インストール先を指定します

デフォルトインストール先を変更した場合は、
インストールパスを変更して
「 Components 」フォルダを指定してください

XCL / XCA x64 変換

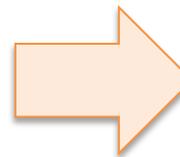
XVL Converter Controller の起動

1. Windows のスタートメニュー ⇒ XVL Converter ⇒ XVL Converter Controller を選択する
デフォルトインストール先 : [C:¥Lattice¥Converter¥Light¥**xvlconvl.exe**]



デフォルトインストール先
[C:¥Lattice¥Converter¥V * * . *]

⇒ XVL Converter Controller が起動します



XVL Converter Controller 環境設定 > 環境設定

環境設定

動作環境 CAD 設定 変換設定

変換実行環境

C:¥Lattice¥Converter¥V20.0

変換実行環境を CAD ごとに設定する

変換オプション

<input checked="" type="checkbox"/> CATIA V4	<input checked="" type="checkbox"/> Parasolid
<input checked="" type="checkbox"/> CATIA V5	<input checked="" type="checkbox"/> Polygon
<input checked="" type="checkbox"/> IGES	<input checked="" type="checkbox"/> Creo Parametric
<input checked="" type="checkbox"/> Inventor	<input checked="" type="checkbox"/> Creo Elements/Direct
<input checked="" type="checkbox"/> STEP	<input checked="" type="checkbox"/> Solid Edge
<input checked="" type="checkbox"/> JT	<input checked="" type="checkbox"/> SOLIDWORKS
	<input checked="" type="checkbox"/> NX

環境設定ファイル

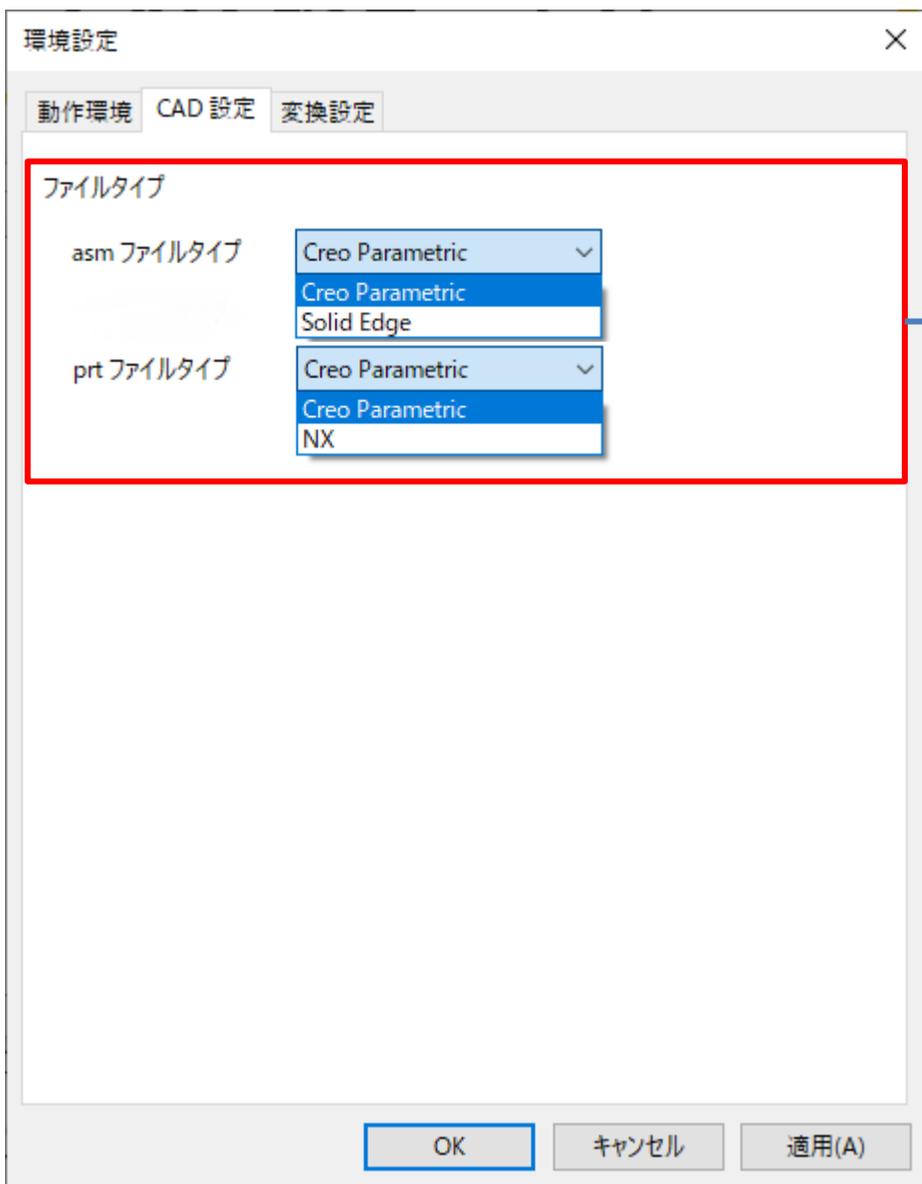
インポート エクスポート

OK キャンセル 適用(A)

XCServer が存在するディレクトリ (XCServer のインストールディレクトリ) を指定します

各 CAD ファイルに対するライセンスファイルの有無を表示します
デフォルトインストール先
[C:¥Lattice¥Converter¥V * * . * ¥license]に
保存した場合にチェックが入ります

環境設定画面で設定されているパラメータの値をファイルに
保存したりファイルから値を読み出したりします



ファイル拡張子に対応する CAD システムの判別方法を指定します

拡張子	利用する CAD システム
asm	Creo Parametric , Solid Edge
prt	Creo Parametric , NX

XVL Converter Controller 環境設定 > 変換設定

環境設定

動作環境 CAD 設定 変換設定

ディレクトリ処理方法

ディレクトリ直下のファイルを変換する

全サブディレクトリ内のファイルを変換する

全サブディレクトリ内の同じ名前のファイルを変換する

変換タイムアウト min.

変換ログ

詳細モード

ログファイルをコピーする

変換成功時ポスト処理

コマンド ...

引数

変換エラー時ポスト処理

コマンド ...

引数

OK キャンセル 適用(A)

変換対象としてディレクトリが指定された場合における
変換対象ファイルの検出方法を指定します

変換のタイムアウト (分) を指定します
0 が指定されている場合はタイムアウトのチェックは行われません

変換ログに関するパラメータを指定します

変換が成功した後に実行するコマンドと、その引数を指定します

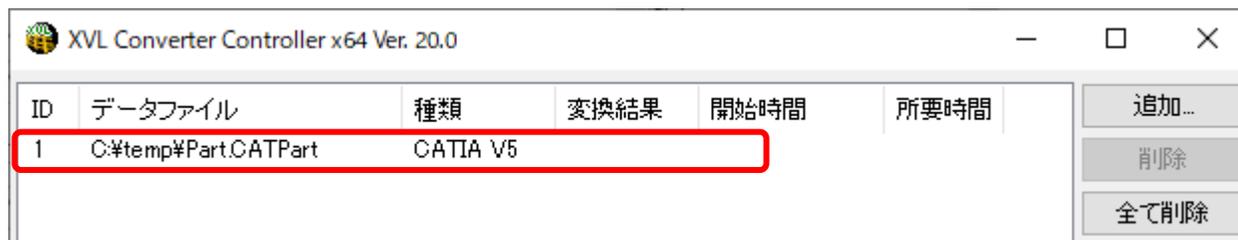
変換が失敗、あるいは中断された後に実行するコマンドと、
その引数を指定します

XCL / XCA x64 変換の実行

1. 必要に応じて **変換設定...** から、変換設定を変更する
2. 変換したい CAD ファイルを XVL Converter Light の画面にドラッグ & ドロップする



⇒ CAD ファイルが変換予約されます

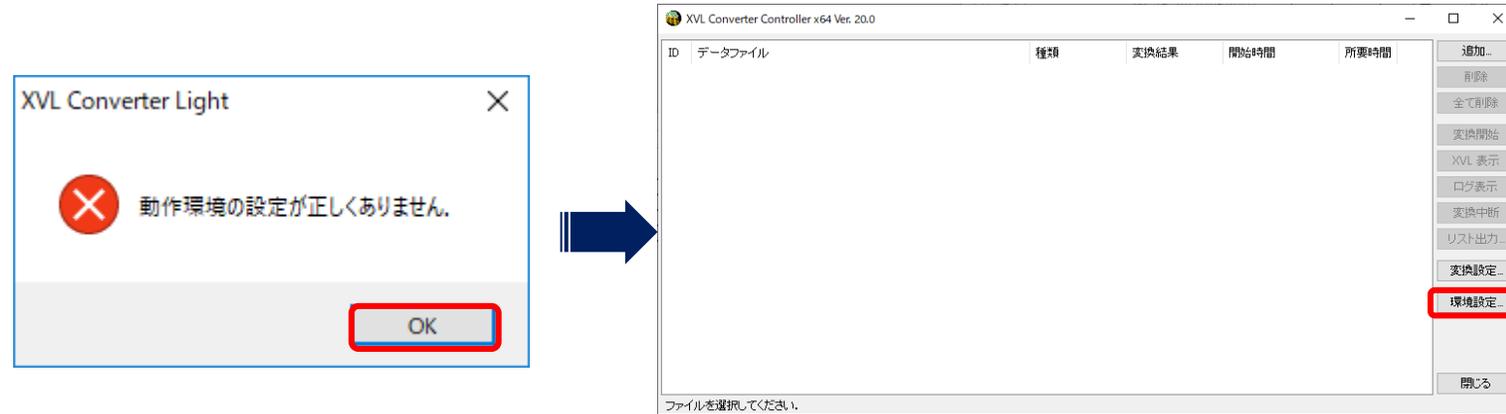


3. **変換開始** を選択する
⇒ 変換が開始され、XVL ファイルが作成されます

**バージョンの異なる
複数 XVL Converter Light x64 の
同一環境利用方法**

1. GUI (XCC) で、各 XCServer をインストールしたフォルダを設定します

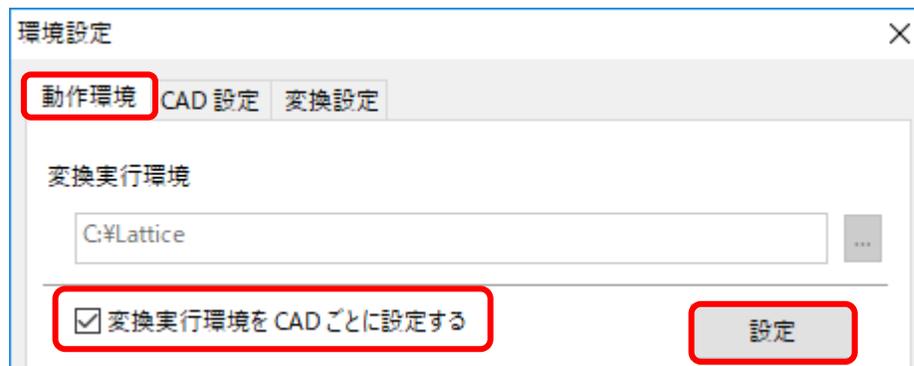
① 未設定の場合、以下メッセージダイアログが表示されるので、[OK]をクリックします



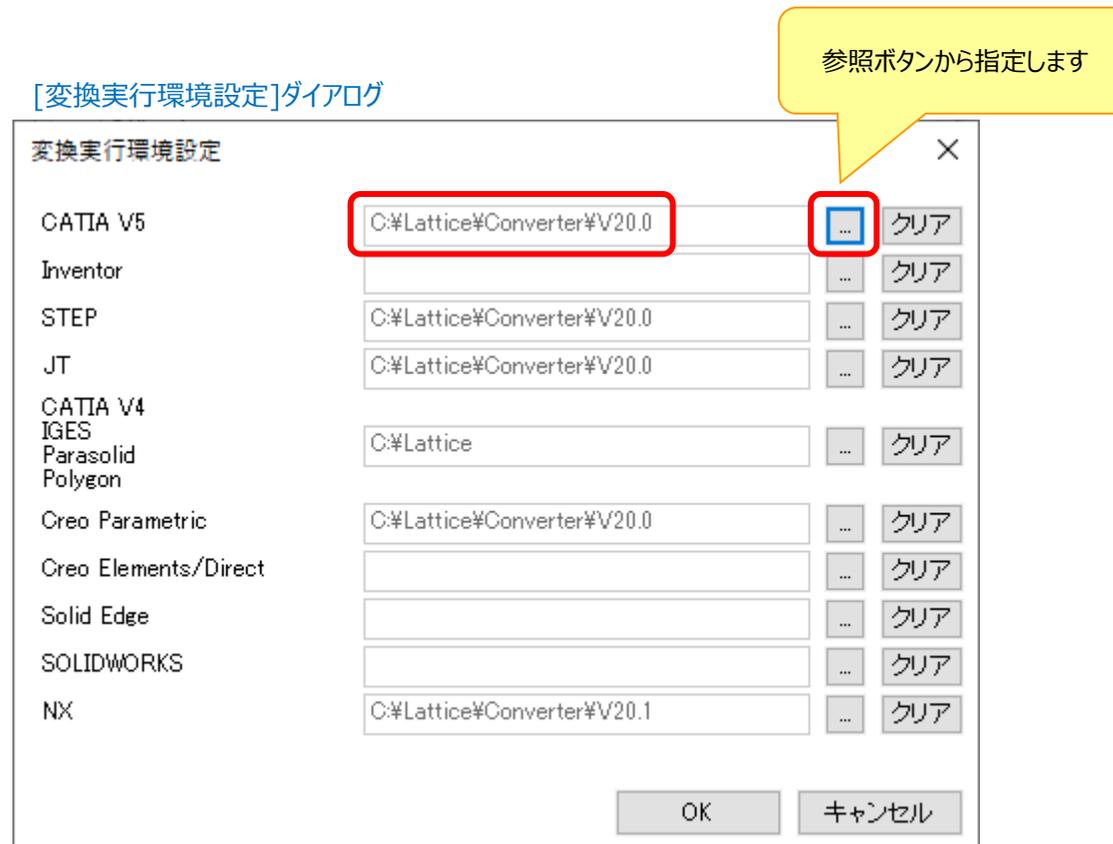
② GUI 上の[環境設定]ボタンをクリックします

③ [変換実行環境を CAD ごとに設定する]にチェックをいれて[設定]をクリックします

[環境設定]ダイアログ ⇒ [動作環境]タブ

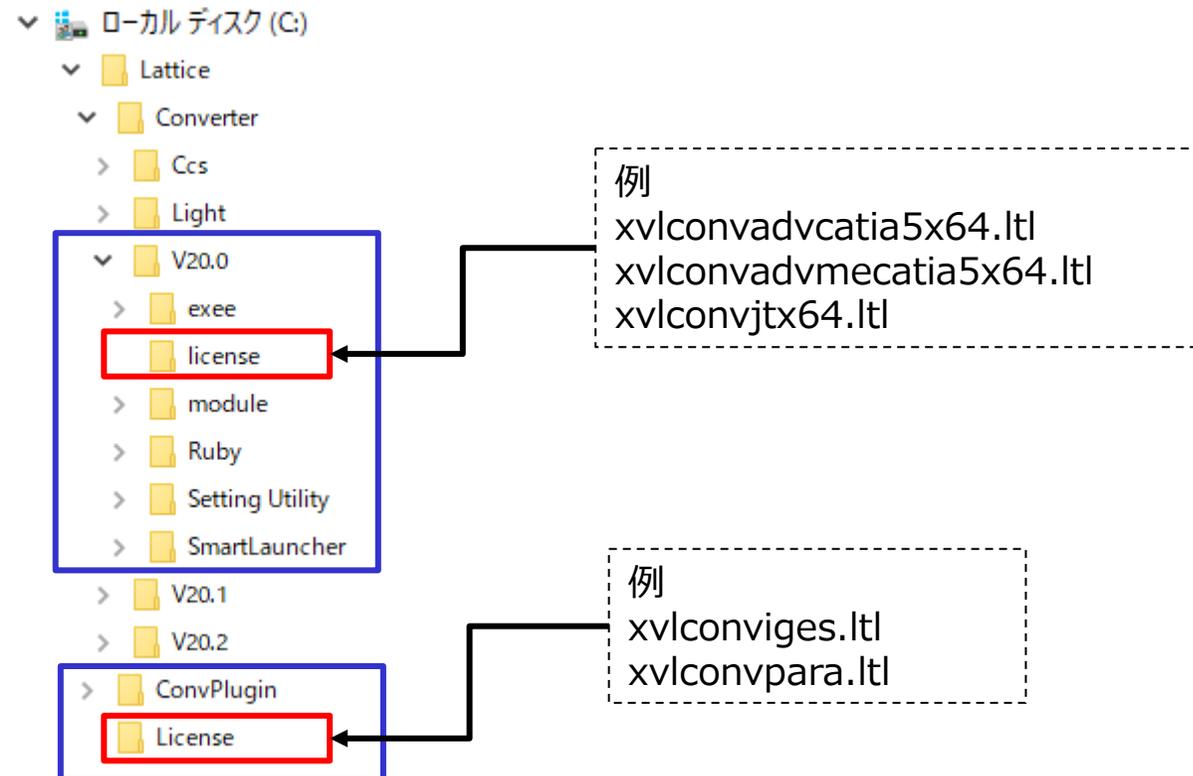


2. [変換実行環境設定]ダイアログで各 XCServer のインストールフォルダを指定します



2. ライセンスファイルを設定します

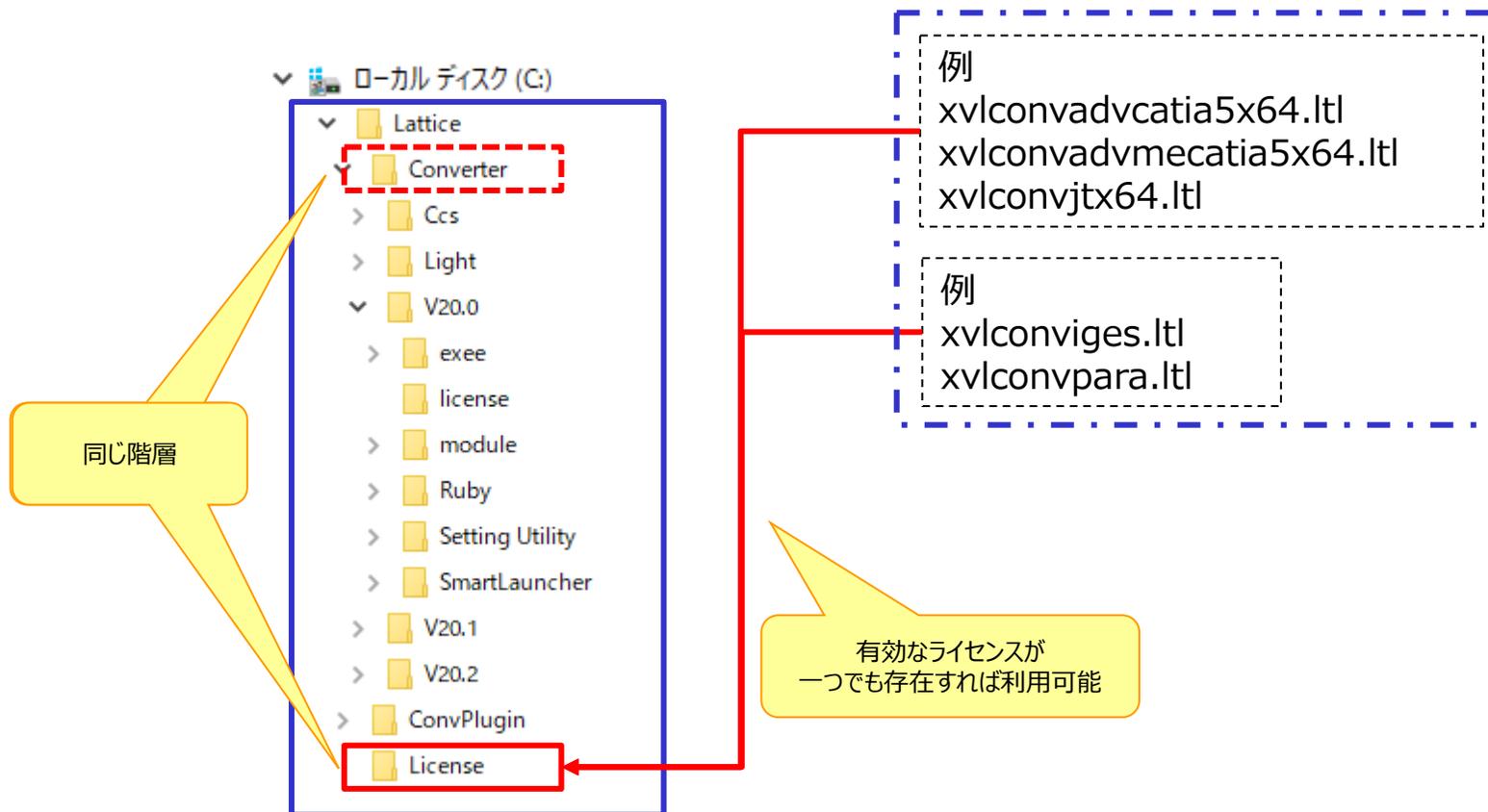
インストールしたフォルダ直下に [License] のフォルダがない場合は、
手動で [License] フォルダを作成してください



[補足]XCLight 同梱の XVL Filter を利用する場合の注意点

- XVL Filter を動作させる場合は、XCController インストール先の [License] フォルダにライセンスファイルをコピーします

 XCController_x64- *_*.exe



同じ階層

有効なライセンスが
一つでも存在すれば利用可能



ラティス・テクノロジー株式会社

www.lattice.co.jp/

東京本社 〒162-0821 東京都新宿区津久戸町1-2 あずさセンタービル4階 Tel 03-3830-0333 Fax 03-6265-0717